

ワイズグローバルビジョン・海水淡水化装置

沖縄漁船、4隻目の納入

マグロ漁船「水の心配なく安心操業」
第2巻 喜久丸

ワイタローバルビタ
イン(沖縄県うるま市、
精米良産社長)はこのほ
つながつている。

効果に、実質的な一日で導入に
成功した。これは「新」

つて米の安定確保は最大の課題。同党はこれまで野党をいっしょに下す法

スとなった。韓国輸入は
大盛やかだった」と高く評
価している。

面

新しく設置を導くのは、ITと知念

が簡単で、必要な真水が
必要な時に得られ大変助

3 湯間の湯薬に出してい

ワイズグローバル
ヨンは「お役に立てよう

3 i

佐賀藩の海軍要人の小島マ
グロ船に納入した。船上
で、の原木足解酒や魚捌
久丸。一時間です。

らに「真水を使って作った塩水は清浄したマグロ

間、シャワーや食事を
へい

おしい。これから先、保護者の皆さんが、地域の安全の第一となるよう奮闘して

新聞

ツブにつながる効果を上げ、船主や乗組員から喜ばれている。中興興業は「MY-2E」よりさらに浄水できる能力の導入した。8月24

の鮮度保持効果が高く、
「」を魚にアップ効果もあつ

り、洗濯などに真水を使
うが、ふんたんには使え
ない。

ていきたい」と断言している。これまでに仲間関係のメタプロパティ、ノダイ

經濟



中央万西航船主、手前は内閣経文船主

1530484